

令和2年12月23日

1・2・3学年保護者 様

兵庫県立神戸北高等学校

校長 長澤 和弥

2年生修学旅行の延期について

平素は、本校における教育の推進についてご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、標題の件につきまして、兵庫県を含めた全国的な感染拡大は収まる気配がありません。GoTo 停止期間も延びる公算が高いと考えられます。予定通りに修学旅行を実施した場合、現地での単なる発熱でさえも医療機関で適切な対応ができるかどうか不確かです。

修学旅行期間中に発熱などの症状が全く出ないことは現実にはないことで、今回もし発熱等のコロナ感染が疑われる症状が多く出た場合、限られた引率者では十分な対応ができないことが危惧されます。更に、12月21日を〆切に実施した保護者意識調査では、76.7%の方が(少し/非常に)不安に思われ、60.8%の方が中止か延期を希望されています。

そのような状況を考えると、今年度の修学旅行については、延期の判断をせざるを得ません。多くの生徒たちが以前から沖縄修学旅行を楽しみにしてきていることや、保護者様の中にも一定数の「予定通り実施」希望の方がおられる事実を考えると、大変心苦しく、苦渋に満ちた決断です。しかし、実施すれば、生徒の身体や健康に悪影響が出る可能性が高い状況のもとで行うことはできません。どうかご理解、ご了承をいただきたくお願いします。

ただし、現在のところ「中止」ではなく、「延期」です。時期のみ、または、行き先や内容まで変更してでも、可能な限りの「修学旅行」またはそれに代わる行事を実施したいと考えています。これは、多くの保護者様のご要望でもあります。いつに延期するか及びどのような内容にするかは、感染の状況も見ながら、これから検討を始めます。

なお、今回の延期では、キャンセル料などの金銭的な損失は起こりません。また、ご協力いただいた保護者意識調査の結果概要を反対面に載せますので、ご覧ください。

《反対面もご覧ください》

保護者意識調査の結果

(12月17～21日、回答者数 125 名)

- 回答者(家庭)のうち 98.3%が参加予定
- 修学旅行の実施を不安に思うか
 - 不安はあまり／殆どない 23.3%
 - 少し不安 60.0%
 - 非常に不安 16.7%
- 修学旅行の実施について
 - 中止して欲しい 12.5%
 - 行き先変えず2月に実施 4.2%
 - 行き先変えず3月に実施 14.2%
 - 行き先変えず4月に実施 20.8%
 - 行き先変えて2月に実施 1.7%
 - 行き先変えて3月に実施 1.7%
 - 行き先変えて4月に実施 5.8%
 - 「中止」と「延期」の計 60.8%
 - 「延期」の計 48.3%
 - 予定通り実施して欲しい 39.2%
- 「具体的にどんなことが不安か」に対する回答 73 件、合計 2629 文字
- 「新たな行き先」に対する回答 7 件
- 最後の自由記述欄に対する回答 38 件、合計 3377 文字

調査へのご協力、ありがとうございました。